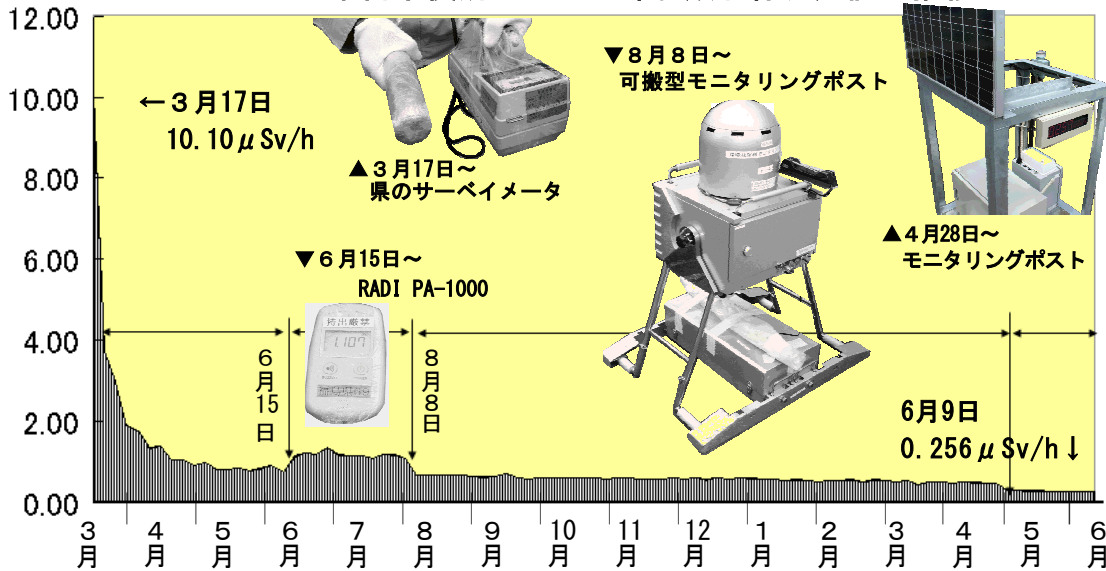


単位: マイクロシーベルト/時

本宮市役所における環境放射線測定値の推移



今の空間線量は

広報もとみや号外

平成24年
6月13日発行
本宮市
秘書広報課
☎33-1111

No.19

測定機材の変更経過

本宮市役所の環境放射線量は福島県が昨年3月17日から測定を開始しました。測定値は10.01マイクロシーベルトでした。

昨年6月15日からは、本宮市役所の数値を毎時測定するため、市の簡易測定器(RADI PA-1000)に変更しました。

また、8月8日からは、他市町村との正確な比較を行うため福島県から精度の高い可搬型モニタリングポストを借りて、今年4月27日まで測定を行ってきました。

本宮市役所の環境放射線量測定値の推移は、上記の表のとおりです。

現在の測定方法は

4月28日以降は、文部科学省が市内47カ所に設置した可搬型モニタリングポストまたはリアルタイム線量計の数値が、文部科学省のホームページなどを通じて公表されています。測定値は下記のとおりです。



▲文部科学省が設置したリアルタイム線量計

市内の環境放射能測定値 (6月9日午後3時30分現在)

単位: マイクロシーベルト/時

(本宮)		(仁井田)		(糠沢)	
本宮市役所	0.256	本宮第四保育所	0.462	白沢保育所	0.292
えぼか	0.248	もとみや幼児の家保育園	0.345	白沢保健センター	0.520
中央公民館	0.367	仁井田地区公民館	0.195	白沢公民館糠沢分館	0.283
みずいろ公園	0.376	(高木)		糠沢幼稚園	0.230
本宮第一保育所	0.330	本宮運動公園	0.528	糠沢小学校	0.401
本宮第三保育所	0.291	本宮第二保育所	0.328	(白岩)	
本宮幼稚園	0.417	高木仮設住宅内	0.325	白沢中学校	0.261
どんぐり保育園	0.292	本宮高等学校	0.338	白沢総合支所	0.289
本宮小学校	0.270	(岩根)		しらさわ夢図書館	0.384
本宮まゆみ小学校	0.324	岩根幼稚園	0.216	白沢公民館白岩分館	0.244
本宮第一児童館	0.261	岩根小学校	0.247	白岩放課後児童クラブ	0.244
本宮第二児童館	0.220	岩根放課後児童クラブ	0.432	白岩幼稚園	0.386
本宮第一中学校	0.522	岩根出張所	0.304	白岩小学校	0.356
(青田)		(和田)		(稲沢)	
青田地区公民館	0.178	和田放課後児童クラブ	0.286	白岩公民館稲沢分館	0.192
本宮方部学校給食センター	0.459	和田幼稚園	0.326	(松沢)	
(荒井)		和田小学校	0.303	白沢公民館松沢分館	0.212
光明保育園	0.368	(長屋)			
五百川小学校	0.269	白沢公民館長屋分館	0.560		
本宮第二中学校	0.353				

【市からのお願い】 広報もとみや号外は、地震災害、放射能問題など市民の皆さんに広く周知するものについてお知らせしています。回覧される場合は、なるべく早く次の方に回覧していただきますようお願いいたします。

ホムステイクアウンターによる内部被ばく検査

■5455人が検査を受ける
5月31日までに、5455人の方々の検査を実施しました。検査を実施した方の中では※預託実効線量が1ミリシーベルトを超えた方はいませんでした。

※預託実効線量…成人では50年間、子どもでは70歳までに体内から受けると思われる内部被ばく線量

■これまでの検査実施人数

(5月31日現在)

- ・ 4歳以上未就学児 874人
 - ・ 小学生 1202人
 - ・ 中学生 1160人
 - ・ 高校3年生(平成23年度) 334人
 - ・ 未就学児保護者 1229人
 - ・ 妊婦 121人
 - ・ 大玉村 535人
- 合計 5455人

■野口邦和先生から

この検査結果について、本宮市放射線健康リスクアドバイザー野口邦和先生からのコメントおよびアドバイスは次のとおりです。

▽放射性物質の摂取は減少しています。今後もさらに減少していくため、内部被ばくについては問題なく、健康への影響は無いと思われま

■これからの検査日程

6月中には市内の小中学生の検査が終了します。一般成人の方々については、本宮市除染計画の除染作業の地区別優先順位を基本に、7月から希望申し込みにより検査を行う予定となっています。日程、申し込み方法などについては、後日お知らせします。

また、夏休み期間を利用して高校生の皆さんと市外の小中学校に通学している児童生徒の皆さんを対象に検査を行なう予定です。検査日時などについては、後日、個別に通知する予定です。

甲状腺検査

■435人の検査が完了

甲状腺検査については、4歳未満の乳幼児の検査を実施しておりますが、5月までに435人の検査を終了しました。この検査結果では、異常が認められるお子さんはいませんでした。

■野口邦和先生から

この検査結果について、本宮市放射線健康リスクアドバイザー野口邦和先生からのコメント

およびアドバイスは次のとおりです。
▽今後は、当面、小さい子どもを中心に継続して検査を実施していくことが大切と思われます。

■これからの検査日程

本宮、岩根・関下地区の乳幼児を対象に検査を行います。

ガラスバッチによる外部被ばく測定

昨年9月から今年2月まで3回に分けて、合計6カ月間、中学生以下の子どもと妊婦の皆さんのガラスバッチによる積算線量測定の結果をお知らせします。

■平成23年度実施の測定結果

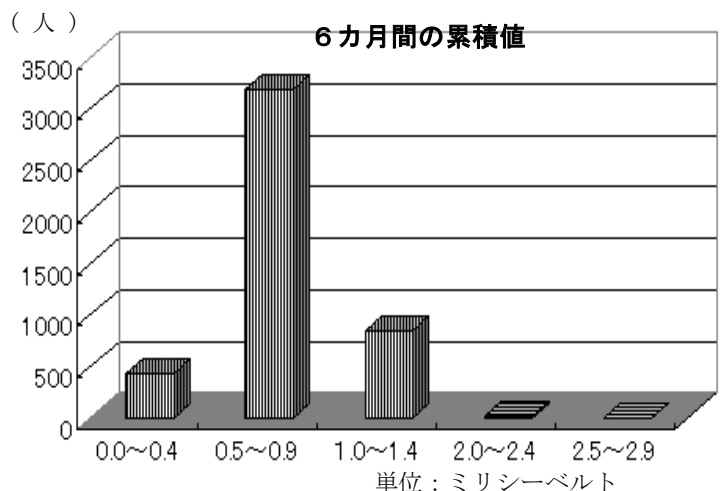
6カ月通じた測定を実施できた人数は、4629人でした。測定値の平均値が0.77ミリシーベルト、最小値は検出限界未満で、最大値は2.9ミリシーベルトとなっています。

測定結果の分布

実効線量 (ミリシーベルト)	人数(人)
0.0~0.4	432
0.5~0.9	3,194
1.0~1.4	846
2.0~2.4	16
2.5~2.9	3

この6カ月間を前半と後半に分けて平均値を比較すると、前半と後半の検査では、0.08ミリシーベルトの外部被ばく放射線量が減ったという結果となりました。

平均値	前半:	9月~11月	0.42ミリシーベルト
	後半:	12月~2月	0.34ミリシーベルト



この測定結果についての本宮市放射線健康リスクアドバイザー野口邦和先生と、福島県立医科大学および福島県線量アドバイザーグループの委員の先生方からのコメントおよびアドバイスは次の通りです。

▽健康への影響を心配するレベルの線量の方はおりません。

▽セシウム134の時間とともに減少する特性(半減期)によって放射性物質が減少し空間線量が減少したものと思われれます。今後も市内全域の生活空間の除染に取り組むことや、放射性物質の半減期によって空間線量はさらに低下し、測定結果も低くなっていくものと予想されます。今後も継続して測定していくことが大切です。

【今後の予定について】

平成24年度は、6月～8月、9月～11月、12月～2月までの3カ月間ごとに計3回の測定を予定しています。
着用方法を守り、正しく測定できるようにご協力をお願いいたします。

◆問い合わせ先

保健課(えぽか内)健康増進係
☎63-2780

譲り受けた農産物の放射性物質測定を受け付けます



モニタリングセンターでの測定の様子

市では農産物の放射性物質測定の対象を、自家生産・自家消費の農産物に限定してきたところですが、次のように譲り受けた農林水産物についても測定しますのでお知らせします。

■従前からの変更点

- ① 第三者から譲渡された品目を測定の対象とします。
- ② 水産物(魚介類)を測定の対象とします。

(ただし、生産者・採取場所が特定できるもの)

- 申し込みできる方
本宮市に住所を有する方

- 測定の対象とするもの
市内に住居を有する方が持ち込む農林水産物およびその加工品

■測定の対象としないもの

- × 販売等の営利を目的としたもの
- × 小売店などから購入したもの
- × 土壌、がれき、稲わらなどの食品でないもの
- × 出荷制限及び摂取制限を受けているもの
- × 操業を自粛している福島県沿岸で採捕された魚介類などの水産物および採捕が制限されている河川の内水魚
- ※ 阿武隈川・五百川およびその支流の水産物は採取・出荷制限されています。

■受付開始日 6月18日

※ 一度のお申込につき1検体の受付となります。予約済みの測定が終了した後に次の予約を受け付けます。

■農産物の処理

測定を希望する農林水産物は洗って玄米の大きさ程度に細かく刻んで持参してください。

■申し込み方法(予約制)
センターまたは測定所へ直接おいでいただくか、電話で申し込みください。

放射能除染・モニタリングセンター
白沢測定所
☎63-2782
☎44-2706

農産物の測定結果

4月以降の自家用農産物の放射性物質測定の結果について、主だった検査品目の結果をお知らせします。

主だった検査品目の結果(4月以降)

品目	未検出(10Bq未満)	50Bq未満	100Bq未満	150Bq未満	200Bq未満	250Bq未満	300Bq未満	300Bq以上	計
タケノコ	12	30	36	28	12	8	3	6	135
タラの芽	5	7	8	4	1	2	2	3	32
フキノトウ	3	6	5	1			1	1	17
フキ	27	12	1	3				1	44
さやえんどう	14								14
ハウレンソウ	45	20	3						68
くきだち	72	20							92
キャベツ	29	1							30

電子式積算線量計

貸し出しています!

電子式積算線量計の貸出しを行っています。
この線量計は、測定開始から外部放射線量を測定し、自分で積算線量を確認することのできる機器です。



普段の生活の線量を把握して、放射線に対する不安の解消や自身の健康管理に役立てていただくことができますので、ぜひご利用ください。

- 対象** 市民の方で、高校生以上の年齢の方
- 時間** 平日午前9時～午後5時
- 場所** えぼか 2階 保健課
- 貸出し期間** 1～2週間
- 持参するもの**
身分を証明できる免許証や健康保険証

◆**問い合わせ先**
保健課(えぼか内)健康増進係
☎63312780

草・落ち葉・木の処分

制限緩和のお知らせ

もみややクリーンセンターでは、草木などの焼却により、焼却灰の放射性物質の濃度が高くなることから、昨年からは持ち込みなどの制限をお願いしてきましたが、一部制限を緩和し、次のとおり処分できますのでお知らせします。

【刈り取った草】

■ステーションへの排出

出し方…可燃物用ごみ袋(黄色の袋)に入れる
数量…収集日毎、1世帯3袋まで

■クリーンセンターに直接持ち込む場合

出し方…走行中、飛散しないようにシート等で覆う
数量…1日あたり1世帯、軽トラック1台分(350キログラム以内)

※もみややクリーンセンターのゴミピットが満杯になった場合は受入れができませんので、持ち込む前に市役所生活環境課へ連絡して、受入れ状況を確認してください。

【**剪定した枝木**】(枝の太さ

10センチ以内のものに限る)

■ステーションへの排出

出し方…枝の太さ10センチ以内のものを直径35センチ×長さ60センチ程度に紐で束ねる
数量…収集日毎、1世帯3束まで

■クリーンセンターに直接持ち込む場合

出し方…すべての枝の長さを60センチ以内に切る。走行中、飛散しないようにシート等で覆う
数量…1日あたり1世帯、軽トラック1台分(350キログラム以内)

※もみややクリーンセンターのゴミピットが満杯になった場合は受入れができませんので、持ち込む前に市役所生活環境課へ連絡して、受入れ状況を確認してください。

【汚泥・土砂・稲ワラ】

汚泥・土砂・稲ワラについては、処分ができません。もみややクリーンセンターにおいても受入れはできません。

◆問い合わせ先

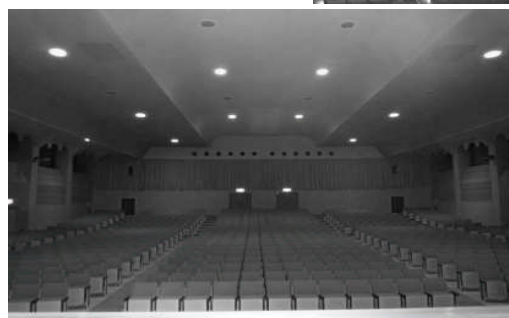
生活環境課 環境係
☎3311111(内線113)

しらさわカルチャーセンター 再オープン!

ご不便をおかけしておりました「しらさわカルチャーセンター」の災害復旧工事が完了し、6月1日より利用可能となりましたのでお知らせします。



(上)被災直後のカルチャーセンターの様子
(下)復帰工事が完了し元通りとなりました



◆問い合わせ先

白沢公民館 ☎4412350

飲料水のモニタリング調査結果

昨年4月5日以降、放射性ヨウ素、放射性セシウムは検出されておられませんので、安心してご利用ください。

◆問い合わせ先

建設部 上下水道課
☎3311111(内線117)